

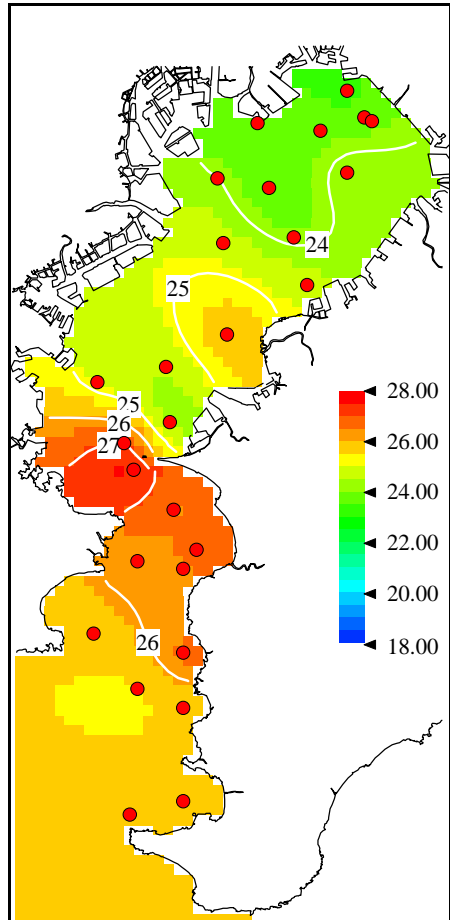
東京湾海況情報 14 - 08

東京湾水質調査結果(平成14年8月分)
 貧酸素水塊動向調査結果(8月28日分:概要)

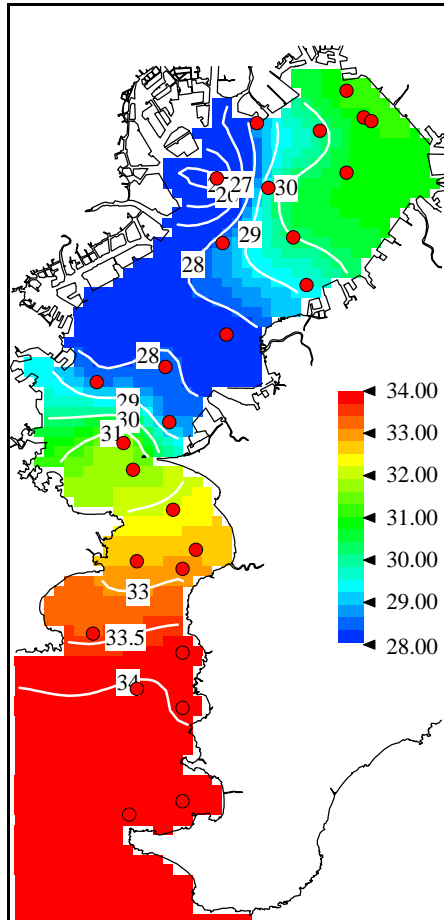
平成14年8月29日
 千葉県水産研究センター 富津研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

資料:水質調査 8/16内房海域:第2ふさみ丸,8/22,28東京内湾:わかふさ
 神奈川県水産総合研究所・東京都環境局・千葉県環境研究センター・ふさなみ資料
 一都三県漁海況速報,東京湾口海況図

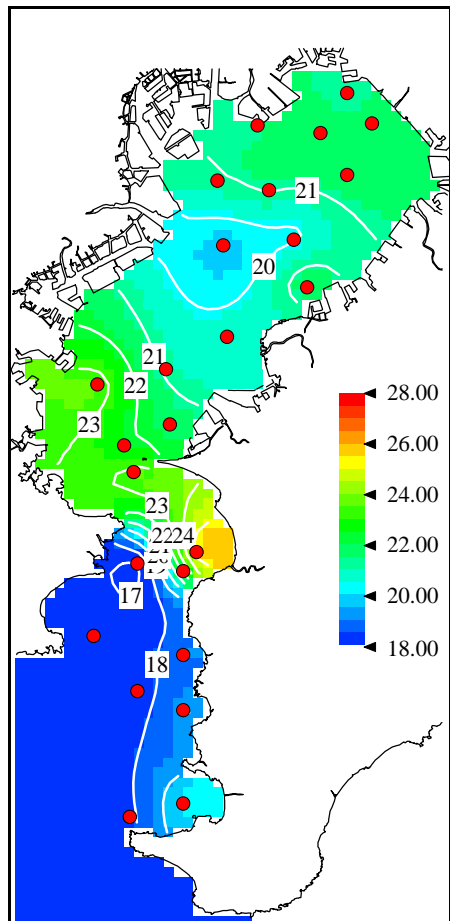
東京湾水質調査結果(平成14年8月分)



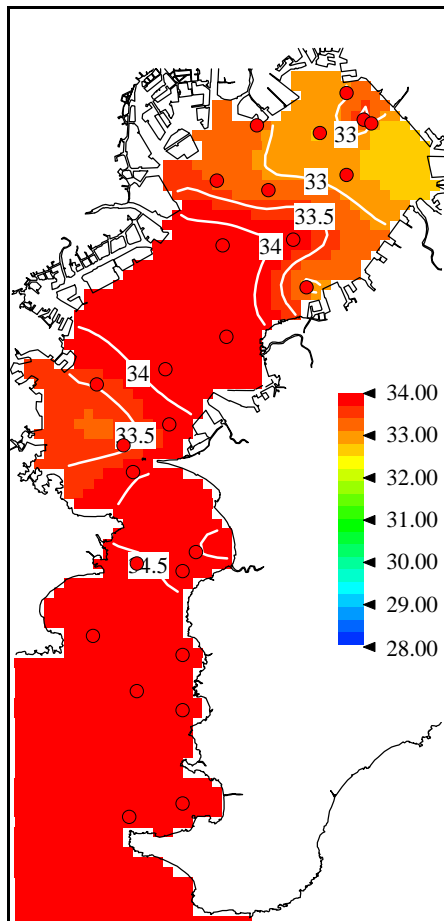
表層水温



表層塩分



底層(または50m)水温



底層(または50m)塩分

図1 東京湾の水温・塩分分布(表層・底層)

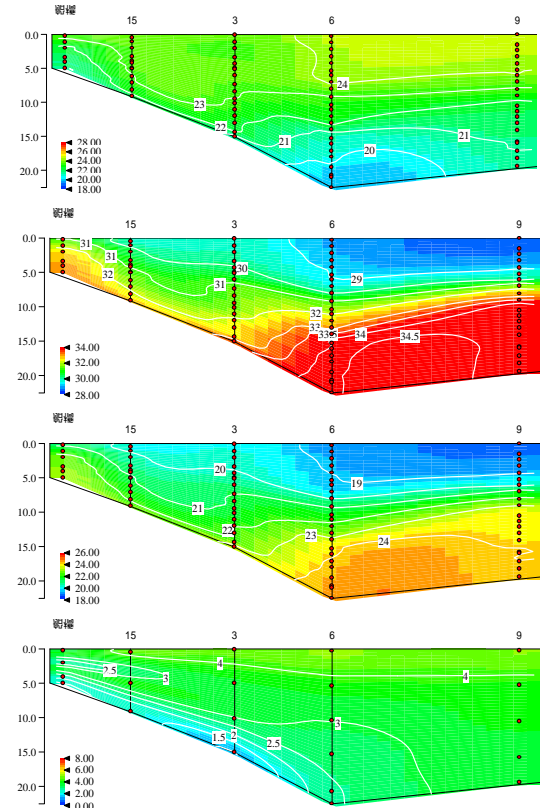


図2 内湾の鉛直分布

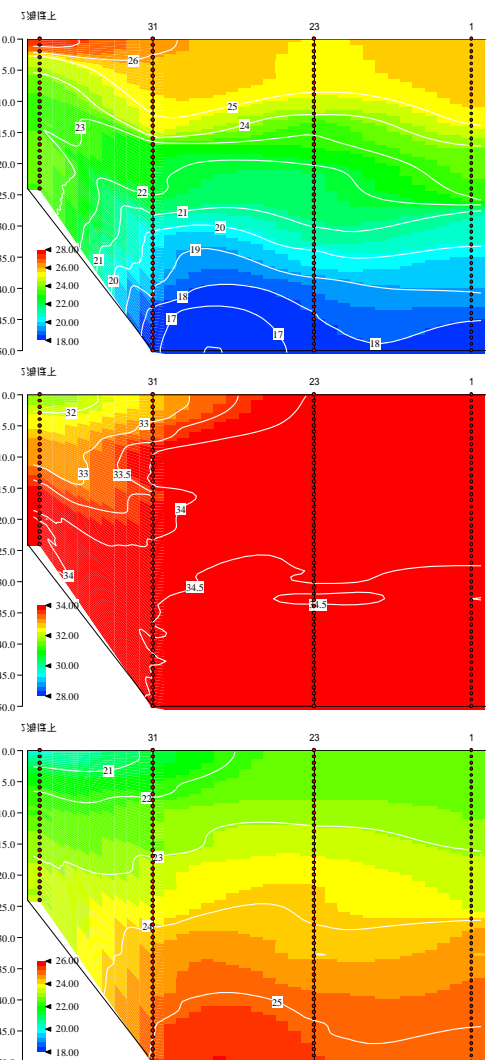


図3 内房海域の鉛直分布

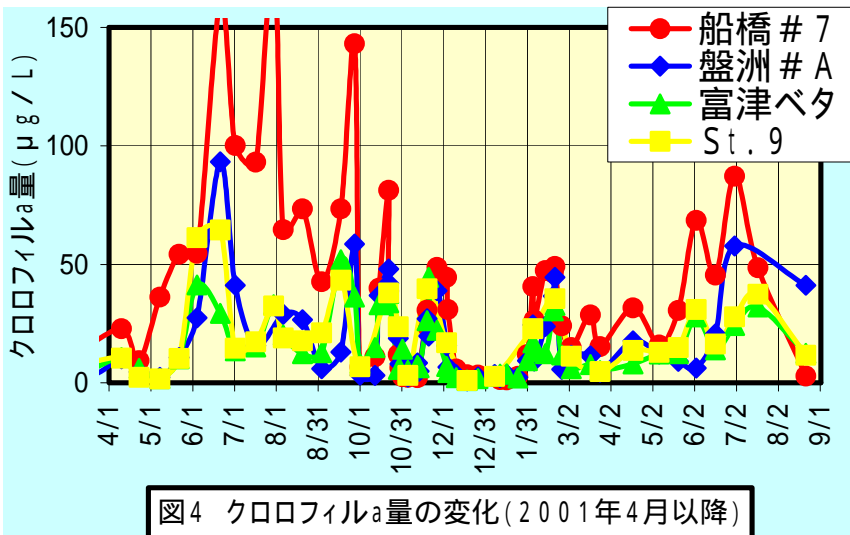
今回は内湾と内房海域の調査が同日にできなかったうえ、その間に台風13号が房総半島沖合を通過したため、両海域で連続性がない可能性があります。また内湾では台風後の北風により北部で底層水の湧昇、青潮の発生がありました。

水温・塩分の状況(図1~3,表1)

水温は内湾で表層が23~26℃,底層が19~23℃,内房海域で表層が25~27℃,底層が16~23℃でした。表層の水温は内湾が前月より低め,内房が平年並み。塩分は内湾で表層が24~30,底層が32~34,内房海域で表層が32~34,底層が34台でした。

内湾縦断面の鉛直分布では水温19~24℃,塩分28~34でした。内房海域の鉛直分布では水温16~27℃,塩分31~34でした。

赤潮の状況(図4,表1)



今回の調査では赤潮は発生していませんでした。盤洲周辺でややそれに近い状態です。植物プランクトンの量の指標となるクロロフィルa量は1桁~40 μg/L台でした(主要点8点)。主なプランクトンは珪藻のニッチア プンゲンス(*Nitzshia pungens*)です。千葉県赤潮の目安...色:オリーブ~褐色,溶存酸素の飽和度:150%以上,透明度:1.5m以下,pH:8.5以上,クロロフィルa量:50 μg/L以上

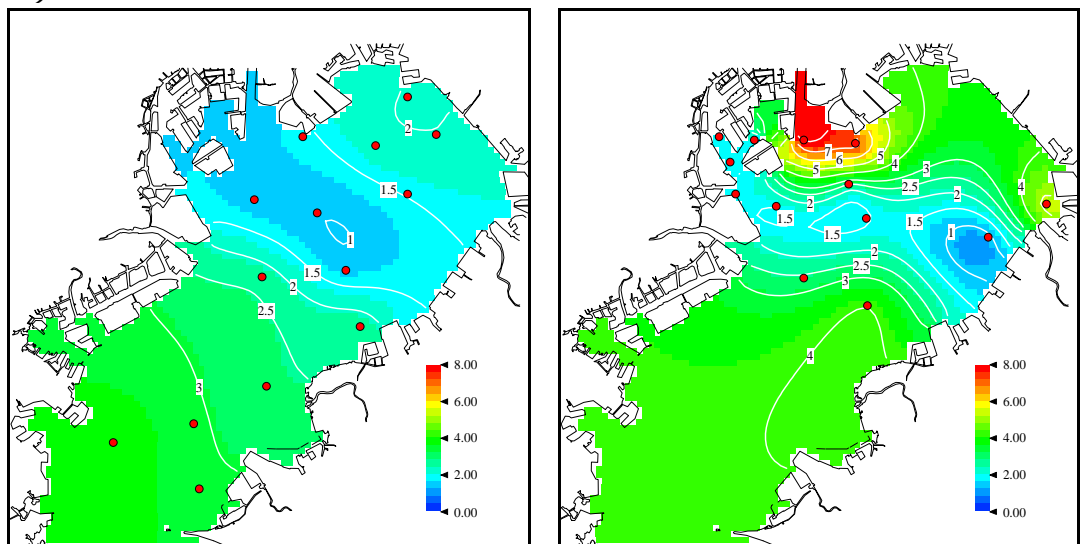
図4 クロロフィルa量の変化(2001年4月以降)

貧酸素水塊の状況(図2,5,表1)

8月19~21日に内湾北部で大規模な青潮が発生していました。今回の調査は解消直後の現況です。

底層の溶存酸素量は0~3 ml/Lで貧酸素水塊は内湾の北部に依然として分布していました。

水産研究センターでは2.5 ml/L(酸素飽和度約50%)以下を貧酸素水としています。漁業種類によってはそれ以上でも影響がでる場合もありますので注意してください。



8月22日分 8月26日分

図5 底層の溶存酸素量分布(ml/L)

表層の栄養塩類(図6,表1)

溶存無機態窒素(DIN)は内湾で200~300 μg/L台,内房海域で10~40 μg/L台,リン酸態リン(PO4-P)は内湾で40~80 μg/L台,内房海域で1桁~10 μg/Lです。内房海域は平年より少なめ,青潮発生後の内湾では平年より高めの所が多くなっています。

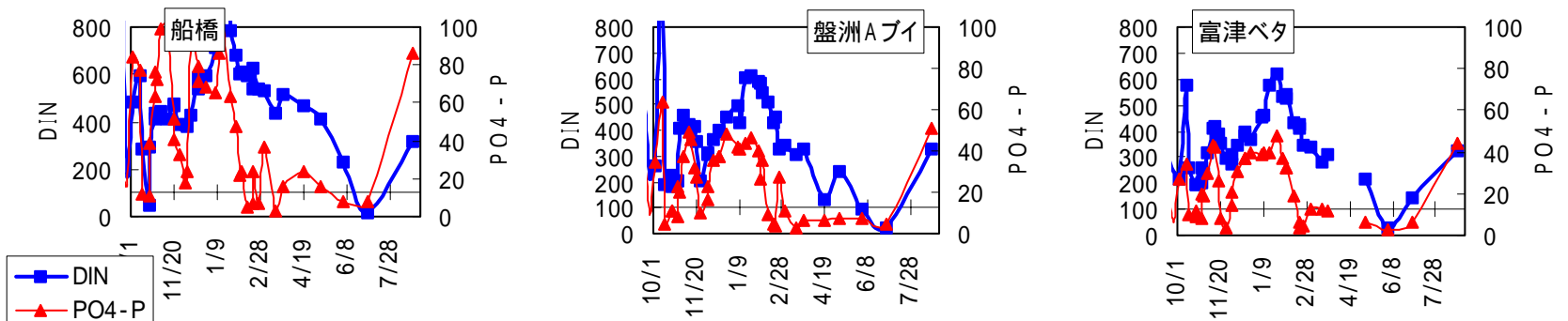


図6 栄養塩類の変化

黒潮の動き (図7)

一都三県漁海況速報によると8月16日には黒潮は三宅島付近を東に流れていましたが、その後徐々に北上し湾口部に影響が出ている模様です。神奈川県水産総合研究所の城ヶ島ブイ情報によると8月17日以降「急潮警報・注意報」が連日でています。内房海域でも速い流れになることがありますので、十分に注意してください。

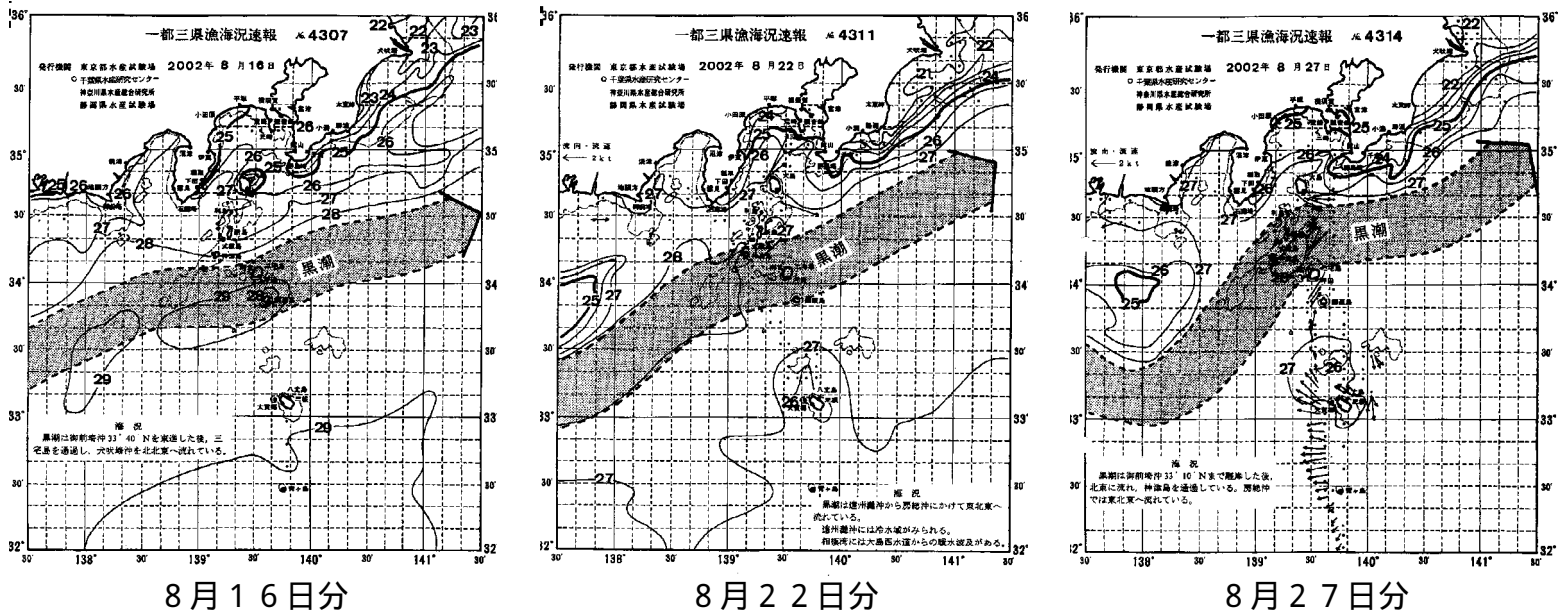


図7 黒潮の動き (一都三県漁海況速報)

表1. 主な調査点の水質調査結果 (表層)

調査年月日: 内湾平成14年8月22日, 内房平成14年8月16日

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (μg/L)	リン酸態リン (μg/L)	アンモニア態窒素 (μg/L)	クロロフィルa量 (μg/L)	
内湾	船橋	3.8 (1.4)	23.1 (27.3)	31.00 (25.04)	8.2 (8.5)	2.0 (2.2)	314 (532)	86 (79)	122 (400)	3
	St. 15	2.4 (1.5)	23.6 (27.6)	29.64 (25.32)	8.4 (8.6)	1.9 (3.0)	312 (303)	68 (22)	61 (98)	12
	st. 3	2.8 (2.0)	23.5 (27.0)	29.48 (26.42)	8.2 (8.6)	1.0 (1.2)	359 (305)	71 (18)	74 (94)	10
	St. 6	2.7 (2.0)	24.5 (26.8)	28.51 (27.76)	8.3 (8.6)	2.3 (1.5)	314 (341)	48 (17)	60 (100)	15
	St. 9	2.9 (2.4)	24.5 (26.1)	28.08 (29.21)	8.0 (8.5)	3.1 (1.2)	335 (124)	52 (14)	70 (61)	12
	盤洲Cブイ	1.6 (2.3)	24.6 (26.4)	29.15 (29.14)	8.4 (8.5)	2.3 (1.3)	287 (180)	54 (19)	48 (82)	34
	St. 8 (盤洲Aブイ)	1.8 (2.5)	25.7 (25.5)	27.62 (30.20)	8.5 (8.4)	2.6 (1.1)	324 (140)	51 (17)	65 (64)	41
	富津ベタ	2.8 (2.4)	24.1 (26.1)	28.47 (30.09)	8.0 (8.4)	3.1 (2.9)	321 (23)	44 (3)	55 (17)	12
内房海域	第2海ほ下	6.0 (3.4)	27.3 (25.8)	31.54 (30.72)	8.4 (8.4)		40 (70)	7 (8)	19 (38)	7
	st. 31	11.0 (4.5)	26.2 (25.5)	32.63 (31.36)	8.3 (8.4)		41 (69)	10 (9)	19 (37)	2
	st. 23	15.0 (10.2)	25.3 (25.4)	34.08 (32.93)	8.2 (8.4)		42 (44)	1 (3)	15 (37)	1
	st. 1	16.0 (16.3)	25.9 (26.3)	34.19 (33.71)	8.1 (8.3)		15 (35)	1 (2)	13 (27)	1
	St. 10 (下洲沖)	6.0 (3.2)	26.4 (25.6)	32.17 (30.93)	8.5 (8.4)		37 (57)	10 (8)	19 (29)	
	St. 12 (湊沖)	8.0 (3.9)	26.7 (25.9)	32.69 (31.17)	8.5 (8.4)		36 (54)	5 (6)	21 (34)	
	St. 22 (保田沖)	13.0 (7.9)	26.7 (25.8)	33.91 (32.85)	8.5 (8.4)		27 (40)	0 (13)	12 (33)	
	St. 24 (富浦沖)	12.0 (10.1)	25.7 (25.7)	33.92 (33.12)	8.5 (8.3)		25 (41)	1 (3)	11 (33)	
	St. 26 (館山湾内)	14.0 (9.9)	25.5 (25.3)	34.12 (33.33)	8.4 (8.3)		35 (51)	1 (5)	17 (33)	

(): 過去10年間の平均値 (ただし富津ベタは過去2年分)
 透明度, pH, クロロフィルa量の網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。

東京湾情報ボックス

- ・ 8月6 ~ 16日 多摩川でアゴヒゲアザラシのタマちゃん出没
- ・ 8月26日 ~ 鶴見川でタマちゃん再登場
- ・ 8月19 ~ 21日 北部で大規模な青潮発生

情報は水産研究センター富津研究所までお願いします

0439-65-3071 FAX 0439-65-3072

E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp